

# 2023年度事業報告

(2023年1月1日～2023年12月31日)

## 1. 概要

本年度、本会は創立90周年を迎え、周年記念事業として若手研究者を中心とした「電気化学サイバー討論会」、学会の「デジタル・トランスフォーメーション(DX)の推進」、貴重な書誌をデジタル化し後世に残す「電気化学デジタルアーカイブス」、産学連携企画「90周年記念講演」、「ポスターセッション」による産学連携共同研究の推進などを実施した。

理事会は、新型コロナウイルス感染症が5類移行となり、社会活動が平常化しつつあることから、基本は“対面”とし、オンライン参加も可とするハイブリッド形式で開催した。財政基盤の強化・安定化、運営の効率化、会員サービスの拡充、会員・会員外への情報発信や研究者への支援・助成など将来の発展に向けた学会事業の健全な運営、重要課題について積極的に討議した。

また、「大会改革タスクフォース」を立ち上げ、春の年会、秋季大会のあり方を検討した他、財務の健全化、学会の安定運営に資する収益事業の創設について、「収益事業創設タスクフォース」で検討し、理事会に答申を行った。

春の学術講演大会(年会)は、第90回大会を東北工業大学八木山キャンパスで、対面とオンライン併用のハイブリッド形式で開催した。2023年秋季大会は、九州大学伊都キャンパスにてハイブリッド形式で実施した。いずれの大会も講演数、参加者ともに前年より大きく増え、活発な討議が行われた。

支部、専門委員会、研究技術懇談会も対面とオンラインを活用した講演会、研究会を積極的に開催した。編集委員会、普及委員会、広報委員会等の本部の常置委員会も学会の活性化に向けて鋭意活動した。

編集委員会では、オープンアクセス論文誌「Electrochemistry」を毎月刊行(年12回)し、インパクトファクターも向上しており国際ジャーナルとしての認知度も上がっている。また、測定法、特集等読み物を掲載する会誌「電気化学」(年4回)を発刊し、学術情報、コミュニケーションの充実に取り組むとともに、魅力ある企画や90周年特集を行い、紙面の充実を図った。また、新規の出版物や媒体・新たな概念・権利への対応、学会出版物の著作権を所管する出版部を立ち上げるために検討を行った。

普及委員会主催の電気化学セミナー(年4回)は、セミナー内容に合わせた対面、ハイブリッド、オンデマンドの様々な開催形式で開催し、電気化学の基礎から応用、実習、最新情報の提供など、時宜に合ったテーマで多くの参加者があった。

また、若手研究者の国際交流支援や研究費助成などの助成事業を継続して行い、多くの応募があり褒賞等推薦委員会で厳正に審議し、支援を行った。

電気化学は地球規模の環境・エネルギー問題やSDGsの課題解決に資する学術領域として注目され、期待されている。社会の関心の高まりとともに多面的な情報発信や、多彩な講演を擁する学術講演大会、セミナー企画が効奏し、会員数は昨年度より約40名増加の3,872名であった。

## 2. 総会

(1) 2023年3月定時総会

- ①開催日：2023年3月9日(木) 対面とオンライン併用(Zoom利用)のハイブリッド会議
- ②出席者：代議員総数62名のうち47名(うち議決権行使書提出者16名、委任状提出者1名)
- ③議案：第1号議案 2022年度事業報告承認の件

第2号議案 2022年度決算報告・監査報告承認の件

第3号議案 2023年度改選役員案承認の件

審議の結果、第1号議案から3号議案は議決権行使書による出席を含めた出席代議員の議決権の過半数の賛成があったので、原案通り承認された。

(2) 2023年10月臨時総会

①開催日：2023年10月24日（火） 対面とオンライン併用（Zoom利用）のハイブリッド会議

②出席者：代議員総数62名のうち51名（うち議決権行使書提出者28名）が出席し開催した。

③議案：定款の改定の件

審議の結果、議案は定款が定める議決権行使書による出席を含めた出席代議員の議決権の3分の2以上の賛成があったので、原案通り承認された。

### 3. 本部の事業活動

(1) 理事会（定例開催6回、臨時開催6回）

回	開催年月日	主な議事事項	会議の結果
臨時理事会	1月25日	第90回大会の大会形式と懇親会について	承認
第69回	2月22日	1. 2023年度役員について 2. シニア会員の承認 3. フェロー、名誉フェローの選任 4. 功績賞授賞候補者の推薦 5. 2023年度新任支部長、専門委員会委員長、研究技術懇談会主査の選任 6. 定時総会提出議案について 7. 広報委員会規則の改訂 8. 特定費用準備資金の取り扱い規則の改訂 9. 賃金規定の改訂 10. 第5回 国内外国際研究集会助成応募要領 11. 編集委員会からの審議事項 12. 山田科学振興財団「研究援助」候補者推薦 13. 第90回大会について 14. 著作権に関する取り決め、転載補償料の算定について 15. 大会学術企画委員会からの審議事項 16. 編集委員会からの審議事項 17. 関西支部規約の改訂と規則の廃止	全議案承認
第70回	3月9日	1. 2023年度会長、副会長、業務執行理事の選任 2. 生物工学研究会の会則、各種内規制定について	同上
第71回	4月21日	1. 腐食専門委員会と生物工学研究会の事業申請について 2. 2024年各賞募集・選考について 3. 「若手研究者の国際交流支援」の支部推薦について 4. 2023年度加藤科学振興会 加藤記念賞の候補者推薦 5. 2023年度常置委員会委員の選任	同上

		6. 2023 年度新任副支部長、専門委員会副委員長、研究技術懇談会主査等の選任 7. 2023 年度第 5 回「国内外国際研究集会開催助成」の選考 8. 2023 年度前期（第 56 回）「若手研究者の国際交流支援」の選考 9. 若手研究者の国際交流支援の運用規定の改定 10. 2023 年度後期（第 57 回）「若手研究者の国際交流支援」の募集 11. 代議員選出規則の改定 12. 慶弔表意に関する内規の改定 13. 支部、専門委員会事業支援プログラム運用内規の改定 14. PRiME2024 実行委員会からの審議事項 15. 大会学術企画委員会からの審議事項 16. 電気化学普及委員会からの審議事項	
臨時理事会	5 月 18 日	2023 秋季大会のハイブリッド開催について	承認
臨時理事会	5 月 29 日	第 91 回大会の会期について	同上
臨時理事会	6 月 9 日	加藤科学振興会「加藤記念賞」候補者推薦について	同上
臨時理事会	6 月 29 日	加藤科学振興会「加藤記念賞」候補者の追加推薦について	同上
第 72 回	7 月 21 日	1. 2024 年・2025 年度代議員選挙について 2. 大会学術企画委員会からの審議事項 3. PRiME2024 Plenary Speaker の選出 4. 「出版部（仮）発足検討WG」立ち上げについて 5. 丸善出版から出版された本会著作物の複写補償費の設定について 6. 特定費用準備資金について 7. 各賞の選考について 8. 日本生理学会からの学会連携について 9. タスクフォースの創設について 10. 大会学生会員の廃止について 11. 事務局長の後任について	同上
第 73 回	9 月 15 日	1. 大会学生会員の廃止に伴う定款の変更、臨時総会の開催について 2. 2024 年度支部、専門委員会からの事業支援金申請 3. 表彰規則の改定 4. フェロー制度の改定について 5. 特別法人会員、法人会員特典の改定について 6. 大会学術企画委員会からの審議事項 7. 特定費用準備資金について 8. 編集委員会からの審議事項 9. 2024 年度事業計画及び予算編成について	全議案承認

		10. 2023 年度後期（第 57 回）若手研究者の国際交流支援の選考 11. 2024 年度若手・中堅研究費助成の募集 12. 2024 年度前期（第 58 回）若手研究者の国際交流支援の募集 13. 2024 年度東京応化科学振興財団からの助成候補者の推薦 14. 化学センサ研究会の韓国化学センサ研究会とのMOUの締結について	
臨時理事会	9 月 27 日	「光電気化学研究懇談会規則」の改訂	承認
第 74 回	12 月 8 日	1. シニア会員の承認 2. 名誉会員候補者の推薦 3. 功績賞授賞候補者の推薦 4. 会費免除者の推薦 5. 2024 年電気化学会各賞授賞者の選考 6. 加藤記念講演講師の選任 7. 2024 年度事業計画と収支予算 8. フェロー制度について 9. 2024 年度若手・中堅研究費助成候補者の選考 10. 東京応化科学技術振興財団の研究費・国際交流助成候補者の選考 11. 大会学術企画委員会からの審議事項 12. 特定費用準備資金について 13. ピッチの支援（ピッチコンテスト）について 14. 編集委員会出版部（仮）発足検討 WG からの提案 15. 広報委員会からの審議事項 16. 他学会の共催、協賛、後援の対応について 17. PRiME2024 実行委員会からの審議事項 18. キャパシタ技術委員会規則の改定 19. 事務局長の定年と事務局職員について	全議案承認

※会員の入退会、支部・委員会・研究懇談会の開催計画、共催、協賛、後援事業の承認、会計報告、編集報告は定例議題として毎回審議・報告

(2) 業務執行理事会 業務執行理事会（定例開催5回、臨時開催6回）

議長：安部 武志（京都大学）

業務執行理事で構成し、原則として理事会開催前に開催し、理事会の効率化をはかるために理事会へ付議事項を協議するとともに、理事会の決定事項以外の運営に関する重要事項を決定するほか、学会経営に関する諸問題の討議や情報交換等を行った。

(3) 編集委員会（開催4回）委員長：篠原 寛明（富山大学）

編集理事・幹事会、編集委員会でオープンアクセス論文誌（「Electrochemistry」誌）、会誌（「電気化学」誌）の編集内容の決定、編集業務及び発行管理を行った。

①「Electrochemistry」誌は、査読期間の短縮・早期公開に努め、毎月末に刊行。

- ②「電気化学」誌では、掲載内容等の情報公開を進め、利便性の向上に努め、特集、読み物等の編集方針、内容につき討議・決定し、編集及び発行管理を行った。

「Electrochemistry」	論文のみ掲載する電子媒体のオープンアクセス論文誌	年12回、毎月発刊	
「電気化学」	測定法や支部・委員会便りなど、読み物を主体とする情報誌	年4回発刊 (3月、6月、9月、12月)	発行部数14,000部 (累計)

- ③出版部（仮）発足検討ワーキンググループにて、新たな出版物の対応、学会出版物の著作権対応等の検討を行い、12月の理事会に出版部設置の提案をした。

- (4) 役員等選考委員会（開催2回）委員長：井手本 康（東京理科大学）

役員等選考委員会規則に従って、本会次期役員（2024年度）の選考を行った。

- (5) 各賞選考委員会（開催2回）委員長：安部 武志（京都大学）

表彰規則に従って、2024年各賞の選考を行った。

【功績賞授賞者】

功績賞	安住 和久（北海道大学）、今林 慎一郎（芝浦工業大学）、大谷 文章（北海道大学）、篠原 寛明（富山大学）、永峰 政幸（物質・材料研究機構）、萩原 理加（京都大学）
-----	---

【各賞授賞者】

賞名	受賞者	所属	業績題目
電気化学会賞 (武井賞)	萩原 理加	京都大学	熔融塩とイオン液体の機能創成と応用
学術賞	辻村 清也	筑波大学	生体触媒電極反応の新展開
	中西 周次	大阪大学	環境エネルギー技術としての酸素・炭素・水素の電極反応に関する研究
技術賞 (棚橋賞)	竹下 良博 福島 孝明 加藤 航 三島 洋光 太田 直樹	京セラ株式会社 同上 同上 同上 24M Technologies,	クレイ型リチウムイオン電池の実用化
進歩賞 (佐野賞)	小林 弘明	北海道大学	マグネシウム金属電池の室温動作を目指した酸化物正極材料の開発
	多々良 涼一	東京理科大学	次世代蓄電池を指向した濃厚電解液及び電極界面設計に関する研究
	堀 智	東京工業大学	Li <sub>10</sub> GeP <sub>2</sub> S <sub>12</sub> 型構造を持つLiイオン導電体の合成－導電機構の解明と全固体電池への応用－
女性躍進賞	Villani Elena	東京工業大学	バイポーラ電気化学発光法によるワイヤレス電極反応のイメージング
	横山 悠子	京都大学	電池を志向した電解液特性の多面的解析

【論文賞】\*責任著者

中村 太一、*有吉 欽吾	Elucidation of Side Reactions in Lithium-ion Batteries with Electrolyte Decomposition Products via Overdischarge for Li[Li <sub>1/3</sub> Ti <sub>5/3</sub> ]O <sub>4</sub> /Li[Li <sub>0.1</sub> Al <sub>0.1</sub> Mn <sub>1.8</sub> ]O <sub>4</sub> Cells with an Imbalanced State-of-Charge
*滝本 大裕、鈴木 啓介、秀島 翔、杉本 涉	Origin of the Adsorption-Controlled Redox Behavior of Quinone-Based Molecules: Importance of the Micropore Width

*中里 亮介、 松本 慶江子、山口 登、 Margherita CAVALLO、 Valentina CROCELLÀ、 Francesca BONINO、 Matthias QUINTELIER、 Joke HADERMANN、 Nataly Carolina ROSERO- NAVARRO、三浦 章、 忠永 清治	CO <sub>2</sub> Electrochemical Reduction with Zn-Al Layered Double Hydroxide-Loaded Gas-Diffusion Electrode
Navapat KROBKRONG、 *上松 太郎、鳥本 司、 桑畑 進	Photoluminescence Redshift of AgInS <sub>2</sub> Quantum Dots by Employing Shells with Graded Composition

(6) 褒賞等推薦委員会（開催7回）委員長：安部 武志（京都大学）

褒賞等推薦委員会規則に従って、以下の支援・推薦等審議を行った。

- ①2023 年度若手・中堅研究費助成
- ②2024 年度若手・中堅研究費助成
- ③第 56 回若手研究者の国際交流支援
- ④第 57 回若手研究者の国際交流支援
- ⑤2023 年度国内外国際研究集会助成
- ⑥加藤記念賞（加藤科学振興会）の候補者推薦選考
- ⑦東京応化科学技術振興財団の研究費助成候補者の選考

(7) 財務委員会（開催2回）委員長：斉藤 美佳子（東京農工大学）

- ①2022 年度決算の総括と 2023 年度予算執行の確認及び 2024 年度予算の確認
- ②特定費用準備資金の運用状況の確認と遊休財産管理状況の確認
- ③支部、専門委員会、研究技術懇談会への財務状況照会と指示
- ④支部、専門委員会、研究技術懇談会からの決算業務受託の検討・提案
- ⑤2024 年度支部、専門委員会事業支援金申請の検討・提案、2023 年支援報告書の確認
- ⑥90 周年事業のクラウドファンディングでの寄付の確認
- ⑦タスクフォースの創設（大会改革、収益事業創設）の確認
- ⑧インボイス説明会開催報告と本部の「会計受託」の状況の確認

(8) 電気化学普及委員会（開催6回）委員長：藪内 直明（横浜国立大学）

①電気化学の普及・啓発のため以下の電気化学セミナーを定期的を実施。電気化学全般にわたる基礎から実践まで幅広いテーマと充実した講師陣が好評で、多くの参加があった。

電気化学セミナーD	「最先端電池技術ー2023」	1月23日(月)～24日(火) オンラインセミナー	講義数 16件 参加者 181名
電気化学セミナーA	「初心者のための電気化学 測定法ー基礎編」	6月23日(金)～7月6日(木) オンデマンド配信 (Vimeo) による動画セミナー	講義数 5件 参加者 167名
電気化学セミナーB	「初心者のための電気化学 測定法ー実習編」	8月29日(火)～30日(水) 慶應義塾大学 10月3日(火)～11日(水)	講義数 10件 現地参加者 42名 オンデマンド

		オンデマンド配信	参加者 39名
電気化学セミナーC	「リチウムイオン二次電池 研究開発の最前線～さらなる 進化を目指して～」	11月22日(水) オンサイト・オンライン ハイブリッドセミナー	講義数 5件 現地参加者 17名 オンライン参加者 68名

②90周年事業として、学会とステークホルダーとの橋渡しをする専用サイト「エレケムBOOKs」を制作。

(9) 大会学術企画委員会（開催3回）委員長：多田 英司（東京工業大学）

大会実行委員会と連携して、第90回大会及び2023電気化学秋季大会の企画・運営をした他、第91回大会の準備を進めた。

電気化学会第90回大会	3月27日(月)～29日(水)	東北工業大学八木山キャンパス とオンライン併用のハイブリッド開催	講演数 679件 参加者 1,620名
2023電気化学秋季大会	9月11日(月)～12日(火)	九州大学伊都キャンパスとオンライン併用のハイブリッド開催	講演数 505件 参加者 1,249名

(10) 広報委員会（開催2回）委員長：北村 尚斗（東京理科大学）

①「知りたい情報に分かりやすく、迅速に到達できる」ように学会HP Top ページを改修。

②メールサーバ、Web サーバのセキュリティ強化、運用管理。支部、専門委員会、研究技術懇談会の代表アドレス管理。

③バナー広告、法人会員企業のHP掲載、他学会の協賛のHP掲載の検討。

(11) 男女共同参画推進委員会（開催2回）委員長：丸尾 容子（東北工業大学）

①第90回大会、2023電気化学秋季大会でのランチョンセミナー「理系のキャリアデザイン」

②電化誌の「研究者応援エッセイ」の執筆者検討、執筆依頼。

(12) 90周年事業実行委員会（開催1回）委員長：阿部 孝之（富山大学）

以下の90周年記念事業の進捗確認。

①「サイバー討論会」～新進気鋭の次世代エレクトロケミストが、ポストコロナ禍の電気化学会の今と100周年を展望した未来を語る～

②「電気化学会DX」～ポストコロナ禍を見据えた学会誌、学会Webサイトのデジタル改革～

③「電気化学デジタルアーカイブス (DA)」～貴重な書誌をデジタル化し、後世に残す、一般公開する～

④「クラウドファンディング (CF)」の活用

⑤ 90周年産官学連携企画：「90周年記念講演」、「ポスターセッション」

(13) タスクフォース

①大会改革タスクフォース（開催2回）委員長：井手本 康（東京理科大学）

時代に即応した産官学にとって魅力ある大会、活気ある大会とするために、これからの大会のあり方や方策について、春（年会）・秋大会の差別化、大会開催形式、講演時間、ポスターセッション等の観点から検討し、12月の理事会に答申した。

②収益事業創出タスクフォース（開催2回）井手本 康（東京理科大学）

収益事業創設について、公益法人運営の義務である「収支相償」と「遊休財産保有制限」の考え方を確認のうえ、ウェビナー（インターネットで配信するセミナー）の創設、資格認定事業等について検討し、2024年2月の理事会に答申することとした。

(14) 支部長・専門委員会委員長、研究技術懇談会主査及び業務執行理事との合同連絡会（開催2回）

公益社団法人の運営要件についての確認、電気化学会組織に関する規則の支部・専門委員会・研究技術懇談会の取り扱い、支部、委員会の事業支援金の申請、会計業務請負サービス等重要な運営課題の説明と議論を行った。

①第90回大会時に東北工業大学八木山キャンパスにて3月28日に開催。

②2023 電気化学秋季大会時に九州大学伊都キャンパスにて9月11日に開催。

(15) その他活動

若手研究者交流会(若手研究者交流会実施支部)への助成

第27回若手研究者交流会(北海道支部)、第36回電気化学若手の会(東北支部)、第41回夏の学校(関東支部)、支部間交流推進事業、優秀学生表彰(北陸支部)、ヤングエレクトロケミスト研究会(東海支部)、関西電気化学研究会(関西支部)への助成。

#### 4. 助成・支援事業

(1) 若手研究者の国際交流支援

本会の規定に則り募集を行い、審査選考の結果、第56回(2023年度前期)3名、第57回(2023年度後期)3名、計6名に支援を行った。

(2) 若手・中堅研究費助成

本会の規定に則り募集、審査選考の結果、2名に助成を行った。

(3) 国内外国際研究集会助成

本会の規定に則り募集、審査選考の結果、1件に助成を行った。

#### 5. 支部の事業活動

(1) 北海道支部 支部長：上田 幹人(北海道大学)

活動テーマ等	内容	時期	場所・参加者
幹事会	第1回常任幹事会	4月6日	北海道大学 4名参加
	第2回常任幹事会	6月26日	メール審議 4名参加
	第3回常任幹事会	10月23日	メール審議 4名参加
総会	支部総会	1月17日	オンライン 40名参加
セミナー	学術講演会(共催)	4月24日	北海道大学 30名参加
	第37回ライラックセミナー・第27回若手研究者交流会	6月26日	北海道大学 80名参加
	学術講演会(共催)	8月30日	北海道大学 30名参加

(2) 東北支部 支部長：高村 仁(東北大学)

総会・役員会	支部総会	11月12日	中山平温泉及びオンライン 10名参加
	支部役員会	9月14日～15日、11月12日	オンライン 52名参加 中山平温泉及びオンライン 10名参加
講演会・セミナー(共催を含む)	化学系学協会東北大会	9月8日～10日	東北大学 855名参加
	第36回電化東北若手の会	11月12日～13日	中山平温泉 仙庄館 32名参加
	第54回セミコンファレンス	11月12日～13日	中山平温泉 仙庄館 32名参加
	電気化学会東北支部主催学術講演会	11月1日	東北大学 20名参加
	電気化学会東北支部主催国際ミニワークショップ	11月10日	東北大学 25名参加
共催	第21回夏休み子ども科学キャンパス	8月3日～4日	東北大学 189名参加
	第16回秋休み子ども科学キャンパス	10月10日～11日	東北大学 169名参加

## (3) 関東支部 支部長：松本 太 (神奈川大学)

総会・幹事会	総会・第442回幹事会・	3月13日	オンライン 35名参加
	第443回幹事会	7月14日	(株)東陽テクニカセミナー室 21名参加
	第444回幹事会	9月28日	(株)東陽テクニカセミナー室 21名参加
	第445回幹事会	12月15日	(株)東陽テクニカセミナー室 25名参加
セミナー・見学会	第51回先端科学セミナー	5月19日～6月5日	オンライン 120名参加
	2023年関東支部セミナー	8月29日	オンライン 151名参加
	第59回学際領域セミナー	9月1日	オンライン 160名参加
	第41回夏の学校	10月18日～11月5日	(株)東陽テクニカセミナー室 66名参加

## (4) 北陸支部 支部長：高村 禪 (北陸先端科学技術大学院大学)

総会・幹事会	通常総会・幹事会	1月20日	オンライン 21名参加
	幹事会	5月25日	富山県立大 13名参加
	幹事会	11月11日	宇奈月温泉延対寺荘 16名参加
大会・講演会	春季大会	5月25日	富山県立大・オンライン 70名参加
	60周年記念大会	11月11日	宇奈月温泉延対寺荘 35名参加
	秋季大会	12月14日	福井大・オンライン 16名参加

## (5) 東海支部 支部長：市野 良一 (名古屋大学)

総会・役員会	通常総会、幹事・常議員合同役員会、工場見学会(中止)	2月24日	オンライン 27名参加
	幹事・常議員合同役員会	12月27日	名古屋大学 19名参加
講演会・セミナー (共催含む)	第54回中部化学関係学協会支部連合秋季大会	11月11日～12日	三重大学 418名参加
	電気化学研究発表会特別討論会	11月11日～12日	三重大学 28名参加
	ヤングエレクトロケミスト・光電気化学研究会	中止	—
日本接着学会中部支部へ協賛	「接着講座マスターコース」	2月3日	オンライン 26名参加
色材協会中部支部へ協賛	色材セミナー2023	3月29日	オンライン 28名参加
化学工学会東海支部へ協賛	第16回機器分析講習会	6月19日	オンライン 104名参加
	第47回基礎化学工学演習講座(第1クール)	7月7日、10日	オンライン 21名参加
	第47回基礎化学工学演習講座(第2クール)	7月19日～21日	オンライン 38名参加
	第47回基礎化学工学演習講座(第3クール)	8月2～4日、7日～10日、21日～22日	オンライン 52名参加
東海化学工業会へ協賛	第124回東海技術サロン	8月28日	オンライン 32名参加
化学工学会東海支部へ協賛	第47回基礎化学工学演習講座(実験クール)	9月7日	名古屋工業大学12名参加
高分子学会東海支部へ協賛	第33回東海ミニシンポジウム	9月20日	豊田中央研究所 28名参加
日本分析化学会中部支部へ協賛	第33回基礎及び最新の分析化学講習会と愛知地区講演会	9月21日～22日	豊橋技術科学大学 32名参加

新学術領域研究 「蓄電固体界面 科学」へ協賛	蓄電固体界面科学 第5回公開シンポジウム	9月26日	オンライン 400名参加
化学工学会東海 支部へ協賛	「第10回初歩からの 化学工学数学演習講座」	11月10日	オンライン 27名参加
色材協会中部 支部へ協賛	色材アドバンスセミナー2023	12月14日	名古屋市工業研究所 50名参加

(6) 関西支部 支部長：水畑 穰（神戸大学）

総会・役員会	通常総会・講演会・見学会	2月7日	奥野製菓工業(株) 第一 工場 41名参加
	第1回常任幹事会	3月20日	オンライン 15名参加
	第1回役員会・幹事会	5月24日	大阪公立大学I-site なんばとオンラインの ハイブリッド 51名参加
	第2回常任幹事会	7月28日	オンライン 19名参加
	第3回常任幹事会	10月27日	関西大学梅田キャンパス とオンラインのハイブリ ッド 14名参加
	第2回役員会・幹事会/ 顧問懇談会	12月13日	KKR大阪 26名参加
セミナー・ 講演会・研究会	2023年度第1回関西電気化学研究会	7月25日	オンライン 154名参加
	第52回電気化学講習会 (実験講習会)	8月7日～10日	京都大学、大阪大学、 大阪公立大学、関西大学 の分散開催 113名参加
	2023年度第2回関西電気化学研究会	9月25日	大阪大学吹田キャンパス 98名参加
	第63回電気化学セミナー	10月26日～27日	関西大学梅田キャンパス 107名参加
	2023年電気化学会関西支部地区講演会	12月7日	和歌山工業高等専門学校 81名参加
	2023年度第3回関西電気化学研究会 ・高校生チャレンジ	12月9日	神戸大学 231名参加
表 彰	2023年度第3回関西電気化学研究会 の関西電気化学奨励賞の表彰	12月9日	神戸大学 20名参加
	2023年度第3回関西電気化学研究 会・高校生チャレンジの最優秀ポ スター賞・関西支部長賞の表彰	12月9日	神戸大学 7名参加
協 賛	表面科学技術研究会2023 表面のぬれ制御技術の最先端	1月24日	大阪産業技術研究所森之 宮センター大講堂 70名参加
	燃料電池・FCH部会2023 年度 公開シンポジウム	1月26日	大阪科学技術センターと オンラインのハイブリッド 100名参加
	第138回黒鉛化合物研究会	1月27日	オンライン 47名参加
	JASIS関西2023	2月1日～3日	グランキューブ大阪 3,209名参加
	第8回電池機技術研究部門フォーラム	2月16日	オンライン 200名参加
	カーボンニュートラルへの挑戦	2月27日	大阪科学技術センター 28名参加
	第48回ニューセラミックスセミナー	2月28日	大阪産業創造会館6階 60名参加

協 賛	近化電池セミナー「金属負極二次電池の現状と展望」	4月26日	大阪科学技術センター 42名参加
	第139回黒鉛化合物研究会	5月19日	オンライン 68名参加
	令和5年度第1回表面物性研究会	6月16日	大阪産業技術研究所森之宮センターとオンラインのハイブリッド 39名参加
	立命館大学SRセンター研究成果報告会	6月17日	立命館大学びわこ・くさつキャンパス 95名参加
	初心者のための無機材料分析・評価技術実習セミナー	7月12日～13日	大阪産業技術研究所森之宮センター 27名参加
	第28講「研究開発リーダー実務講座2023」	第1回：7月6日 第2回：8月3日 第3回：9月1日 第4回：10月13日 第5回：11月2日 第6回：12月15日	大阪科学技術センター 59名参加
	第28回実践化学工学講座	第1回：10月3日 第2回：10月4日 第3回：10月18日 第4回：10月27日 第5回：11月2日 第6回：11月9日 第7回：11月14日 第8回：11月21日 第9回：12月1日 第10回：12月12日	大阪科学技術センター 102名参加
	蓄電固体界面科学」第5回公開シンポジウム	9月26日	オンライン 303名参加
	令和5年度第2回表面物性研究会	10月23日	大阪産業技術研究所森之宮センターとオンラインのハイブリッド 44名参加
	第140回黒鉛化合物研究会	11月9日	オンライン 65名参加
	第64回電池討論会	11月28日～30日	大阪府立国際会議場 (グランキューブ大阪) 2,982名参加
	第25回関西表面技術フォーラム	11月31日 ～12月1日	甲南大学ポートアイランドキャンパスとオンラインのハイブリッド 226名参加
	近化電池／資源・環境セミナー 電気化学によるCO <sub>2</sub> リサイクル	12月13日	大阪科学技術センター 86名参加
第9回電池技術研究部門フォーラム	12月18日	オンライン 208名参加	

(7) 九州支部 支部長：石原 達己 (九州大学)

総会、役員会	第1回幹事会・通常総会	1月16日	九州大学 22名参加
	第2回幹事会	10月14日	長崎大学 15名参加
	幹事常議員会	5月26日	オンライン 13名参加
見学会	春季見学会	1月16日	九州大学 16名参加
大会、講習会、 (共催を含む)	第60回化学関連支部合同九州大会	7月1日	北九州 920名参加
	「トークショー・イン・九州2023」	9月28日～29日	宮崎大学 53名参加
	2023年度電気化学会 九州支部シンポジウム (第62回工業物理化学講習会)	11月21日	オンライン 55名参加

	秋季講演会	10月4日	長崎大学 31名参加
見学会	秋季見学会	10月5日	三菱重工業(株) 13名参加
共催	第61回分析化学講習会 (日本分析化学会九州支部)	8月1日～22日	福岡 54名参加
協賛	蓄電固体界面科学 第5回公開シンポジウム (文部科学省 科学研究費助成事業 新学術領域研究「蓄電固体界面科学」)	9月26日	オンライン 400名参加

## 6. 専門委員会の事業活動

### (1) 電池技術委員会 委員長：今西 誠之 (三重大学)

委員会・講演会	第415回電池技術委員会	2月6日	千里ライフサイエンスセンター 144名参加
	第416回電池技術委員会	6月22日	新横浜フジビューホテル 104名参加
	第417回電池技術委員会	9月14日	ホテルアソシア豊橋 100名参加
	第418回電池技術委員会 兼第64回電池討論会	11月28日～30日	大阪府立国際会議場 2,808名参加
	第419回電池技術委員会	12月22日	京都ガーデンパレス 132名参加
	電気化学会第90回大会シンポジウム 「電池の新しい展開」	3月27日～28日	東北工業大学 180名参加
	2023年電気化学秋季大会シンポジウム 「電池の新しい展開」	9月11日～12日	九州大学 130名参加
討論会	第64回電池討論会	11月28日～30日	大阪府立国際会議場 2,808名参加
新電池構想部会	第119回講演会	4月26日	オンライン 93名参加
	第120回講演会	9月19日	オンライン 99名参加
出版	「電池技術」第34巻を出版	10月22日	—
表彰	電池技術委員会賞、特別賞の表彰	11月29日	リーガロイヤルホテル大阪 397名参加

### (2) 腐食専門委員会 委員長：板垣 昌幸 (東京理科大学)

シンポジウム	電気化学会第90回大会シンポジウム 「社会基盤を支える腐食科学と表面処理技術」	3月27日～28日	東北工業大学 50名参加
	2023年電気化学秋季大会 「社会基盤を支える腐食科学と表面処理技術」	9月11日～12日	九州大学 50名参加
	コロージョン・ドリーム2023若手研究者セミナー	12月18日～19日	沖縄青年会館 18名参加

### (3) 溶融塩委員会 委員長：片山 靖 (慶應義塾大学)

総会	総会	1月25日	TKPガーデンシティ京都 タワーホテル 47名参加
役員会	第1回役員会	1月23日	オンライン 18名参加
	第2回役員会	4月19日	メール審議 14名回答
	第3回役員会	6月8日	オンライン 17名参加
	第4回役員会	9月15日	オンライン 19名回答
	第5回役員会	10月11日～18日	メール審議 22名参加
	第6回役員会	11月13日	京都ガーデンパレス 13名参加
	第7回役員会	12月25日～27日	メール審議 17名参加
委員会	第210回委員会	1月25日	TKPガーデンシティ京都

委員会			タワーホテル 47名参加
	第211回委員会・見学会	6月15日	東芝エネルギーシステムズ(株) 34名参加
	第212回委員会	9月19日	ウインクあいち 42名参加
討論会・講習会	電気化学会第90回大会シンポジウム「溶融塩化学の最前線」	3月28日～29日	東北工業大学 60名参加
	溶融塩化学若手の会	6月27日	オンライン 76名参加
	第52回溶融塩化学講習会	10月27日	産業技術総合研究所関西センター 43名参加
	第55回溶融塩化学討論会	11月12日～16日	京都ガーデンパレス 185名参加
出版	「溶融塩および高温化学」発行第66巻第1～3号	1月25日、6月15日、9月19日	—
表彰	2023年度溶融塩奨励賞授与	11月16日	京都ガーデンパレス 3名
文献調査	溶融塩に関するデータベース文献の収集活動を委員より行う。	通年	—
国際会議	第12回溶融塩科学技術国際会議	11月12日～16日	京都ガーデンパレス 185名参加

(4) 電子材料委員会 委員長：近藤 英一 (山梨大学)

委員会	第146回電子材料委員会	3月13日	オンライン 22名参加
	第147回電子材料委員会	4月17日	本部会議室・オンラインのハイブリッド20名参加
	第148回電子材料委員会	6月5日	オンライン 23名参加
	第149回電子材料委員会	8月30日	東京理科大学森戸記念館 22名参加
	第150回電子材料委員会	10月20日	オンライン 15名参加
	第151回電子材料委員会	12月27日	山梨大学東京オフィス 18名参加
シンポジウム	電子材料・ナノ機能素子シンポジウムS19	3月28日～29日	東北工業大学 40名参加
	第87回半導体・集積回路技術シンポジウム	8月30日～31日	東京理科大学森戸記念館 117名参加

(5) 電解科学技術委員会 委員長：光島 重徳 (横浜国立大学)

総会、役員会、委員会	総会・第1回役員会・第118回委員会	1月20日	横浜国立大学 28名参加
	第119回委員会	6月9日	カネカ「未来創造館」 15名参加
	第2回役員会・	6月21日	オンライン 15名参加
	第120回委員会	9月22日	立命館大学東京キャンパスとオンラインのハイブリッド 52名参加
	第3回役員会	9月29日	オンライン 17名参加
	第4回役員会	12月21日	オンライン 12名参加
	討論会・研究会	電気化学会第90回大会シンポジウム	3月27日～29日
第23回R&D研究懇談会		6月9日	カネカ「未来創造館」 15名参加
第32回電極材料研究会		7月28日	横浜国立大学 33名参加
第34回電解プロセス研究会		9月22日	立命館大学東京キャンパスと 52名参加
第47回電解技術討論会 ーソーダ工業技術討論会ー		11月21日～22日	大阪公立大学 I-site なんば 100名参加

表彰	委員会賞の表彰	11月21日	大阪公立大学 I-site なんば 100名参加
助成	国際研修助成	10月8日～12日	スウェーデン・ヨーテボリ 2名

(6) 化学センサ研究会 会長：清水 陽一 (九州工業大学)

研究会 (共催を含む)	第100回化学センサ研究会	1月16日	浜松 78名参加
	第101回化学センサ研究会	7月27日～28日	大津 90名参加
	電気化学会第90回大会 「第72回化学センサ研究発表会」	3月27日～29日	東北工業大学 80名参加
	2023電気化学秋季大会 「第73回化学センサ研究発表会」	9月11日～12日	九州大学 77名参加
出版	Chemical Sensorsの発行	3月、6月、9月、 12月	—
表彰	令和5年度(第26回)清山賞	1月16日	浜松 49名参加
協賛	ACCS2023	11月20日～23日	フィリピン 184名参加

(7) キャパシタ技術委員会 委員長：石本 修一 (日本ケミコン (株))

運営役員会	第1回運営役員会	1月12日	オンライン 24名参加
	第2回運営役員会	5月22日	オンライン 24名参加
	第3回運営役員会	9月15日	オンライン 19名参加
	第4回運営役員会	11月17日	オンライン 23名参加
研究会	第1回研究会	1月23日	東京 33名参加
	第2回研究会 電気化学会第90回大会 シンポジウム 「キャパシタ技術の新しい展開」	3月27日	東北工業大学 55名参加
	第3回研究会 2023電気化学会秋季 大会シンポジウム 「キャパシタ技術の新しい展開」	9月11日	九州大学 50名参加
講習会	第7回電気化学キャパシタ講習会	7月7日	オンライン 70名参加
討論会	第4回電気化学キャパシタオンライ ン討論会	11月9日	オンライン 61名参加
共催/協賛/ 協力行事	キャパシタフォーラム2023年度年次 大会	5月20日	野田/オンライン
	国際会議International Conference on Advanced Capacitors(ICAC)2023	9月26日～29日	鎌倉・オンライン 110名参加
	第63回電気化学セミナー	10月26日～27日	大阪
	第64回電池討論会	11月28日～30日	大阪
	2023 Joint Symposium on Molten Salts (MS12)	12月16日	京都

(8) エネルギー会議 委員長：太田 健一郎 ((一社) 燃料電池開発情報センター)

幹事会	第62回幹事会	5月1日	オンライン 10名参加
	第63回幹事会	9月22日	オンライン 10名参加
	第64回幹事会	10月4日	東京とオンラインのハイ ブリッド 11名参加
研究会、見学 会、講習会	電気化学会第90回大会シンポジウム 「電力貯蔵技術の新しい展開」 (第54回電力貯蔵技術研究会)	3月27日	東北工業大学 40名参加
	第55回電力貯蔵技術研究会 見学会 (川南WFおよび北豊富変電所)	6月29日～30日	北海道豊富町・稚内 22名参加
	新レドックス系エネルギー技術WG 研究 会 (産総研臨海副都心研究センター)	10月4日	東京 41名参加
	第56回電力貯蔵技術研究会 見学会・ 講演会 (東京電力会議室)	12月5日	横浜 16名参加

広 報	電力貯蔵技術研究会 開催案内メール配信	年4回	—
-----	---------------------	-----	---

## 7. 研究技術懇談会の活動

### (1) 光電気化学研究懇談会 委員長：鳥本 司 (名古屋大学)

シンポジウム	電気化学会第90回大会シンポジウム「光電気化学とエネルギーの変換」	3月27日～29日	東北工業大学 60名参加
	2023電気化学秋季大会シンポジウム「同上」	9月11日～12日	九州大学 60名参加
表 彰	第19回 Honda-Fujishima Prizeの授与	3月28日	九州大学 1名

### (2) 燃料電池研究会 委員長：柿沼 克良 (山梨大学)

シンポジウム	電気化学会第90回大会シンポジウム「燃料電池の展開—材料からシステムまで」	3月27日～29日	東北工業大学 80名参加
セミナー	第158回セミナー	6月19日	東京とオンラインのハイブリッド 39名参加
	第159回セミナー	8月9日	同上 91名参加
	第160回セミナー	9月26日	オンライン 29名参加
	第161回セミナー	12月18日	東京 とオンラインのハイブリッド 52名参加
共 催	第 30 回燃料電池シンポジウム	5月25日～26日	東京
協 賛	第7回電気化学キャパシタ講習会	7月7日	オンライン
	第64回電池討論会	11月28日～30日	大阪

### (3) クロモジェニック研究会 委員長：小林 範久 (千葉大学)

シンポジウム	電気化学会第90回大会シンポジウム「クロモジェニック材料の新展開」	3月27日	東北工業大学 20名参加
幹事会	第1回幹事会	10月26日	オンライン 9名参加
	第2回幹事会	11月1日	テレコムセンタービル内唐苑 6名参加
研究会	第26回クロモジェニック研究会	11月1日	産総研臨海副都心センター 23名参加

### (4) 蛍光体研究懇談会 委員長：伊藤 茂生 ((公財) 双葉電子記念財団)

総会	総会・第1回	3月3日	慶応義塾大学とオンラインのハイブリッド 62名参加
幹事会	第1回	3月3日	慶応義塾大学 10名参加
	第2回	6月2日	同上 11名参加
	第3回	9月8日	同上 9名参加
	第4回	11月17日	同上 10名参加
講演会	第390回講演会	3月3日	慶応義塾大学とオンラインのハイブリッド 62名参加
	第391回講演会	6月2日	同上 66名参加
	第392回講演会	9月8日	同上 66名参加
	第393回講演会	11月17日	同上 61名参加
表 彰	令和4年度蛍光体賞	3月3日	同上 62名参加

### (5) ナノ・マイクロファブリケーション研究懇談会 委員長：北本 仁孝 (東京工業大学)

講演会	電気化学会第90回大会シンポジウム「マイクロ～ナノ構造形成のための先端技術」	3月15日	東北工業大学 40名参加
	2023電気化学会秋季大会シンポジウム「マイクロ～ナノ構造形成のための先端技術」	9月8日	九州大学 40名参加

研究会	合同研究会／表面技術協会・表協の 外口部会との共催	12月6日	東京	30名参加
(6) 分子機能電極研究会 委員長：松本 太 (神奈川大学)				
シンポジウム	電気化学会第90回大会シンポジウム 「分子機能電極－界面電子移動制御 とその応用」	3月27日～29日	東北工業大学	30名参加
	2023電気化学秋季大会シンポジウム 「分子機能電極－界面電子移動制御と その応用」	9月11日～12日	九州大学	35名参加
(7) 生物工学研究会 委員長：舟橋 久景 (広島大学)				
運営委員会	第1回	11月17日	オンライン	10名参加
講演会	電気化学会第90回大会シンポジウム 「生命科学と電気化学」	3月27日～29日	東北工業大学	70名参加
	2023電気化学会秋季大会 「生命科学と電気化学」	9月11日～12日	九州大学	70名参加
表彰	2023電気化学会秋季大会「生命科学 と電気化学」 優秀学生講演表彰	3月15日		30名エントリー 5名表彰
(8) 固体化学の新しい指針を探る研究会 委員長：高村 仁 (東北大学)				
幹事会	第1回	3月29日	東北工業大学とオンライン のハイブリッド	12名参加
	第2回	7月6日	宮崎	10名参加
	第3回	12月1日	オンライン	11名参加
研究会、講習会	電気化学会第90回大会シンポジウム 「固体化学の基礎と応用－固体材料 の合成・物性・反応性」	3月27日～29日	東北工業大学	50名参加
	第90回研究会	7月6日	宮崎	21名参加
	2023電気化学秋季大会シンポジウム 「固体化学の新しい指針を探る」	9月11日～12日	九州大学	80名参加
表彰	田川記念固体化学奨励賞授与	3月28日	東北工業大学	1名
(9) ナノ界面・表面研究懇談会 委員長：星 永宏 (千葉大学)				
講演会	電気化学会第90回大会「ナノスケール 界面・表面の構造とダイナミクス」	3月27日～29日	東北工業大学	50名参加
	2023電気化学秋季大会シンポジウム 「ナノスケール界面・表面の構造とダイ ナミクス」	9月11日～12日	九州大学	40名参加
(10) 技術・教育研究懇談会 委員長：綱島 克彦 (和歌山高等工業専門学校)				
講演会	電気化学会第90回大会シンポジウム 「明日をひらく技術・教育シンポジ ウム」	3月27日～29日	東北工業大学	40名参加
	2023秋季大会シンポジウム「明日を ひらく技術・教育シンポジウム」	9月11日～12日	九州大学	40名参加
研究会	令和5年度高校生チャレンジ	12月9日	神戸大学	25名参加
表彰	秋季大会においてこれまで3回以上 発表した学生に奨励賞を授与	9月12日	九州大学	2名
	令和5年度高校生チャレンジにおけ る優秀ポスター賞・関西支部長賞を 授与	12月9日	神戸大学	7名
(11) 有機電子移動化学研究会 委員長：仙北 久典 (北海道大学)				
幹事会	常任幹事会	6月16日	神奈川	25名参加
講演会	電気化学会第90回大会シンポジウム 「有機電子移動化学が拓く次世代の ものづくり」	3月27日～29日	東北工業大学	50名参加

	2023電気化学秋季大会シンポジウム「有機電子移動化学のパラダイムシフト」	9月11日～12日	九州大学	5名参加
共催	第47回有機電子移動化学討論会・第17回有機電子移動化学若手の会	6月16日～17日	神奈川	120名参加
広報	ニューズレターの発行	11回発行	—	
表彰	有機電子移動化学 功績賞・学術賞・奨励賞 授与	6月16日	神奈川	2名

(12) 溶液化学懇談会 委員長：梅林 泰宏 (新潟大学)

運営委員会・講演会	運営委員会および日本分析化学会第72年会「溶液反応化学研究懇談会」	9月13日	熊本城ホール	30名参加
講演会	電気化学会第90回大会シンポジウム「溶液化学の新しい展開」	3月28日	東北工業大学	30名参加
	医療・診断の化学シンポジウム ( (公社) 日本分析化学会関東支部 その場診断に役立つ分析化学 “Diagnostic Chemistry” フォーラム, 新潟大学医療化学コア・ステーション 準備委員会 と共催)	3月30日	新潟大学	30名参加
	現場診断の分析化学シンポジウム (日本分析化学会関東支部 その場 診断に役立つ分析化学“Diagnostic Chemistry” フォーラムと協力)	10月10日	アオーレ長岡	20名参加
	第45回溶液化学シンポジウム(溶液 化学研究会と共催)	10月18～20日	山形	90名参加
	溶液化学の新たな潮流シンポジウム (新潟大学コア・ステーション ユビ キタスグリーンケミカルエネルギー 連携教育研究センターと共催)	11月24日	新潟大学	15名参加

## 8. 会員状況

	個人	学生	名誉	シニア	特別法人	法人	賛助	大会学生	合計
2022年度末	2,601	720	19	56	32	193	34	174	3,829
2023年度末	2,614	838	19	57	32	201	34	129	3,924
対昨年度増減	13	118	0	1	0	8	0	-45	95

## 9. 役員

### (1) 理事

役職	氏名	所属
代表理事・会長	井手本 康	東京理科大学
代表理事・副会長	安部 武志	京都大学
理事・副会長	斉藤 美佳子	東京農工大学
理事・副会長	垣本 昌久	元三菱ケミカルグループ (株)
理事・副会長	酒井 浩志	(株) レゾナック
理事 (庶務担当)	跡部 真人	横浜国立大学
理事 (庶務担当)	杉本 渉	信州大学
理事 (会計担当)	荒井 創	東京工業大学

理事 (会計担当)	村越 敬	北海道大学
理事 (編集担当)	上田 幹人	北海道大学
理事 (編集担当)	春山 哲也	九州工業大学
理事	石原 達己	九州大学
理事	稲葉 稔	同志社大学
理事	大河内 美奈	東京工業大学
理事	昆野 昭則	静岡大学
理事	高村 禪	北陸先端科学技術大学院大学
理事	忠永 清治	北海道大学
理事	徳田 浩之	三菱ケミカルグループ (株)
理事	獨古 薫	横浜国立大学
理事	野平 俊之	京都大学
理事	松本 広重	九州大学
理事	柳下 崇	東京都立大学
理事	柳田 保子	東京工業大学
理事	吉田 司	山形大学
理事	脇坂 安顕	(株) レゾナック・ホールディングス

(2) 監事

坂口 裕樹 (鳥取大学)、射場 英紀 (トヨタ自動車 (株))

(3) 編集委員会 編集委員長

篠原 寛明 (富山大学)

① 「Electrochemistry」 編集長 加納 健司 (京都大学)

② 「電気化学」 編集長 篠原 寛明 (富山大学)

(4) 顧問

小林 範久 (千葉大学)、木下 肇 ( (株) KRI)、阿部 孝之 (富山大学)、松岡 大 (TDK (株))

(5) 参与

今林 慎一郎 (芝浦工業大学)、高見 則雄 ((株) 東芝)

(6) 代議員

田口 哲 (北海道教育大学)、忠永 清治 (北海道大学)、雨澤 浩史 (東北大学)、阿部 敏之 (弘前大学)、千葉 玲一 (日本大学)、内田 誠 (山梨大学)、岡江 功弥 ((株) 村田製作所)、奥村 壮文 ((株) 日立製作所)、川野 竜司 (東京農工大学)、黒田 義之 (横浜国立大学)、小林 剛 ((一財) 電力中央研究所)、四反田 功 (東京理科大学)、高見 則雄 ((株) 東芝)、田口 博章 (日本電信電話(株))、竹原 雅裕 (三菱ケミカルグループ (株))、田巻 孝敬 (鹿児島大学)、奈良 洋希 (早稲田大学)、西 弘泰 (富山大学)、樋口 昌芳 ((国研) 物質・材料研究機構)、町田 健治 (日本ケミコン (株))、松本 太 (神奈川大学)、南木 創 ((国研) 産業技術総合研究所)、柳下 崇 (東京都立大学)、金 在虎 (福井大学)、白仁田 沙代子 (長岡技術科学大学)、新井 進 (信州大学)、入山 恭寿 (名古屋大学)、川崎 晋司 (名古屋工業大学)、昆野 昭則 (静岡大学)、鳥本 司 (名古屋大学)、上村工業 (株) (佐藤 雅亮)、折笠 有基 (立命館大学)、片倉 勝己 (奈良工業高等専門学校)、岸本 昭 (岡山大学)、後藤 琢也 (同志社大学)、小林 弘典 ((国研) 産業技術総合研究所)、坂口 裕樹 (鳥取大学)、中西 周次 (大阪大学)、野平 俊之 (京都大学)、(株) 堀場製作所 (廣瀬 潤)、前田 耕治 (京都工芸繊維大学)、大瀧 倫卓 (九州大学)、中山 雅晴 (山口大学)、吉本 惣一郎 (熊本大学)、磯部 徹彦 (慶應義塾大学)、片山 靖 (慶應義塾大学)、小森 喜久夫 (近畿大学)、

白石 壮志（群馬大学）、城石 英伸（東京工業高等専門学校）、芹澤 信幸（慶應義塾大学）、高村 仁（東北大学）、辻村 清也（筑波大学）、土谷 博昭（大阪大学）、野原 慎士（山梨大学）、早瀬 仁則（東京理科大学）、舟橋 久景（広島大学）、星 永宏（千葉大学）、松澤 幸一（横浜国立大学）、光藤 耕一（岡山大学）、村越 敬（北海道大学）、安川 智之（兵庫県立大学）、吉村 和記（（国研）産業技術総合研究所）

#### 事業報告附属明細書

2023 年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので、附属明細書は作成しない。